

1 【図説】 フランス庭園のみかた

環境園芸学部 環境園芸学科 教授 平岡 直樹

講座要旨

【フランス式庭園はどこから来たか】

フランス式庭園は、平面幾何学式庭園とも呼ばれ、17世紀中頃に誕生しました。イタリアから持ち帰った露壇式庭園の様式がフランスの国土や政治形態にあった形に生まれ変わったスタイルです。その後世界的に大流行します。この発展の過程や特徴を写真や図を参考に説明します。

【フランス式庭園の生みの親】

フランス式庭園は、ル・ノートルという造園家によって生み出されました。彼は造園界の革命児です。ひとりでこの世界的な庭園様式を生み出したといっても過言ではありません。彼の天才ぶりを図などで説明します。

【フランス式庭園の事例】

フランス庭園の代表事例は、なんとと言ってもヴェルサイユ庭園でしょう。太陽王ルイ14世とル・ノートルとの共同作品でおよそ50年をかけて制作されました。他にもヴォー・ル・ヴィコント城やシャンティイ城など美しい庭園がたくさんあります。写真で事例をお見せします。

【フランス式庭園の隠された高度な技術】

「幾何学式」と聞くと、なんだか無機質で平面的なデザインが思い浮かびます。しかし、実際は、いかに人間に心地よく見えるかという、視覚効果の創出技術、人間くさい視点から構成されています。写真や図を参考に説明します。



ヴェルサイユ宮殿庭園



ヴォー・ル・ヴィコント城庭園



シャンティイ城

履 歴

- 1985年3月 南九州大学 園芸学部造園学科卒業
- 1985年4月 株式会社中央造園設計事務所 設計部入社
- 1991年10月 ブリュッセル大学(ULB)大学院 都市計画及び国土整備学研究科入学
- 1994年4月 信州大学大学院 農学研究科修士課程入学
- 1996年4月 岐阜大学大学院 連合農学研究科博士課程(信州大学所属)入学
- 1996年9月 ベルギー政府給費留学生 ブリュッセル大学(ULB)留学
- 2000年3月 博士(農学)
- 2001年5月 日本造園学会賞(研究論文部門)受賞
- 2001年9月 京都造形芸術大学 芸術学部通信教育部 非常勤講師
- 2004年4月 南九州大学 環境造園学部造園学科 講師

南九州大学
担当科目

景観論・都市計画論・自然緑地計画論・自然緑地計画演習・造園緑地実習